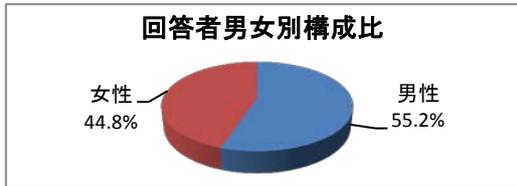


平成25年度第3回モニター定期アンケート調査集計結果

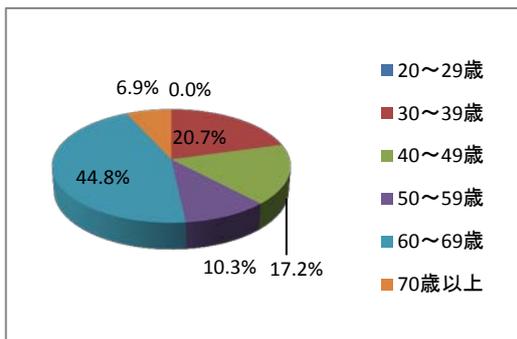
<平成26年2月実施>

【回答者数、回答率、構成比】



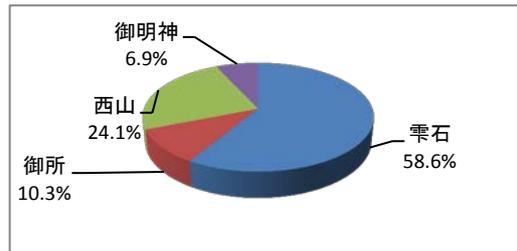
性別	モニター数	回答数	回答率	回答者構成比
男性	19人	16人	84.2%	55.2%
女性	13人	13人	100.0%	44.8%
計	32人	29人	90.6%	100.0%

【回答者年齢層別構成比】



年齢層	男性	女性	計	構成比
20~29歳	0人	0人	0人	0.0%
30~39歳	3人	3人	6人	20.7%
40~49歳	3人	2人	5人	17.2%
50~59歳	1人	2人	3人	10.3%
60~69歳	7人	6人	13人	44.8%
70歳以上	2人	0人	2人	6.9%
計	16人	13人	29人	100.0%

【回答者地区別構成比】



地区	男性	女性	計	構成比
零石	9人	8人	17人	58.6%
御所	2人	1人	3人	10.3%
西山	3人	4人	7人	24.1%
御明神	2人	0人	2人	6.9%
計	16人	13人	29人	100.0%

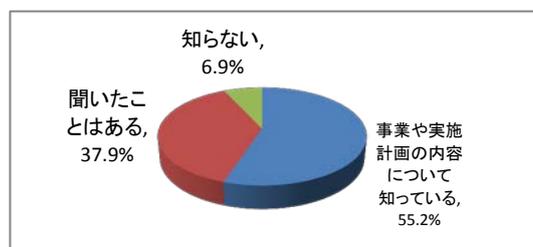
【調査テーマ】

『花と緑のまちづくり実施計画について』

町では、平成20年度に「花と緑のまちづくり基本構想」を策定し、平成22年度から平成24年度までの3ヶ年は具体的な取り組み項目を定めた「花と緑のまちづくり実施計画」により各事業に取り組んできました。
この実施計画については毎年度見直しをすることとしており、社会情勢や住民のニーズを的確反映させるため、アンケート調査を実施するものです。

問1. あなたは、「栗石町花と緑のまちづくり事業」の取り組み（実施計画を含む。）を知っていますか。

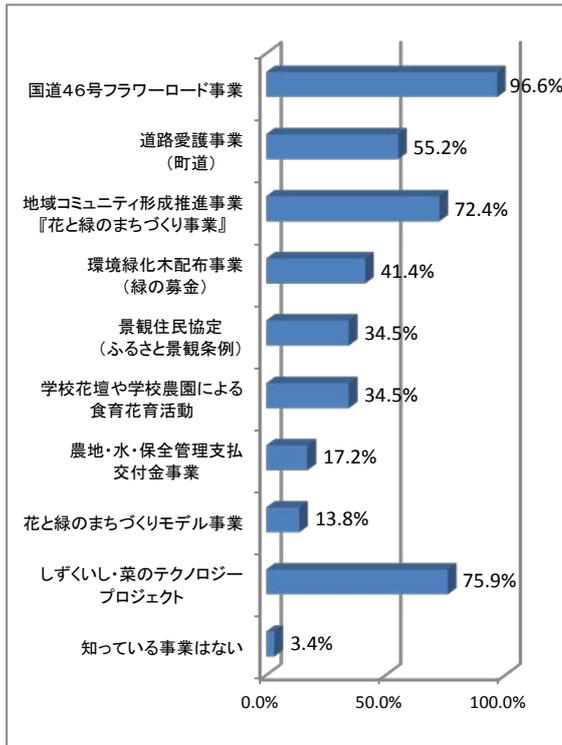
項目	回答数	構成比
事業や実施計画の内容について知っている	16人	55.2%
聞いたことはある	11人	37.9%
知らない	2人	6.9%
計	29人	100.0%



「知っている」と回答した割合が55.2%で半数以上となっている。また、「聞いたことはある」と回答した割合も37.9%あり、合わせると93.1%の割合となっている。

問2. 以下の町の取り組みのうち、あなたが知っているものはどれですか。（複数回答可）

項目	回答数	構成比
国道46号フラワーロード事業	28人	96.6%
道路愛護事業（町道）	16人	55.2%
地域コミュニティ形成推進事業『花と緑のまちづくり事業』	21人	72.4%
環境緑化木配布事業（緑の募金）	12人	41.4%
景観住民協定（ふるさと景観条例）	10人	34.5%
学校花壇や学校農園による食育花育活動	10人	34.5%
農地・水・保全管理支払交付金事業	5人	17.2%
花と緑のまちづくりモデル事業（南畑コテージむらのバラ植栽管理事業）	4人	13.8%
しずくいし・菜のテクノロジープロジェクト（菜の花栽培、菜種油製造）	22人	75.9%
知っている事業はない	1人	3.4%
計	128人	

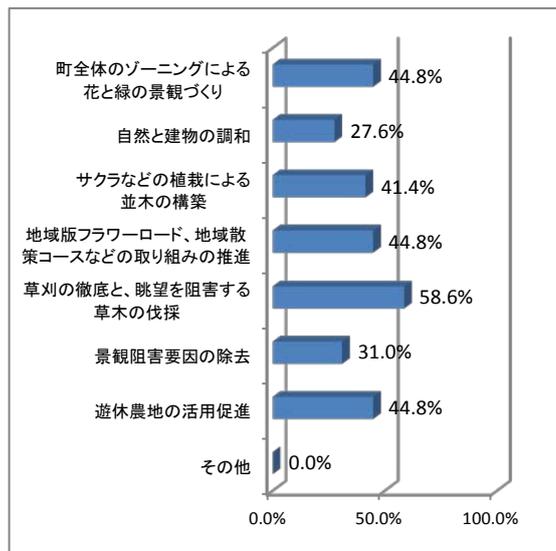


「国道46号フラワーロード事業」と回答した割合が96.6%で最も高く、ほぼ全員が「知っている」と回答している。次いで、「しずくいし・菜のテクノロジープロジェクト」が75.9%、「花と緑のまちづくり事業」が72.4%となっている。

問3. 実施計画には4つの基本目標が掲げられていますが、町で実施している取り組みの中で特に重要だと思えるものを、基本目標ごとにそれぞれ3つまで選んでください。

(1) 【基本目標 I】雫石らしい“景観づくり”をすすめます

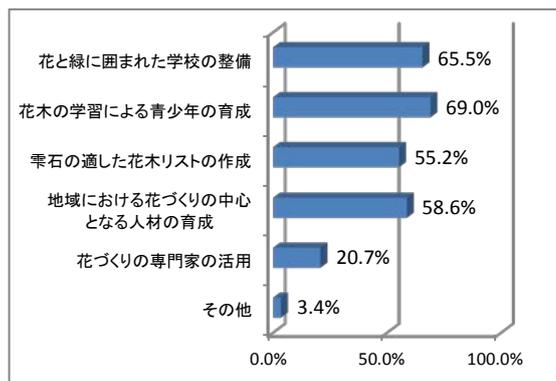
項目	回答数	構成比
町全体のゾーニングによる花と緑の景観づくり	13人	44.8%
自然と建物の調和	8人	27.6%
サクラなどの植栽による並木の構築	12人	41.4%
地域版フラワーロード、地域散策コースなどの取り組みの推進	13人	44.8%
草刈の徹底と、眺望を阻害する草木の伐採	17人	58.6%
景観阻害要因の除去	9人	31.0%
遊休農地の活用促進	13人	44.8%
その他	0人	0.0%
計	85人	



「草木の徹底と、眺望を阻害する草木の伐採」と回答した割合が58.6%で最も高く、唯一半数以上の回答者から選ばれている。

(2) 【基本目標 II】花づくりをとおして“人づくり”をすすめます

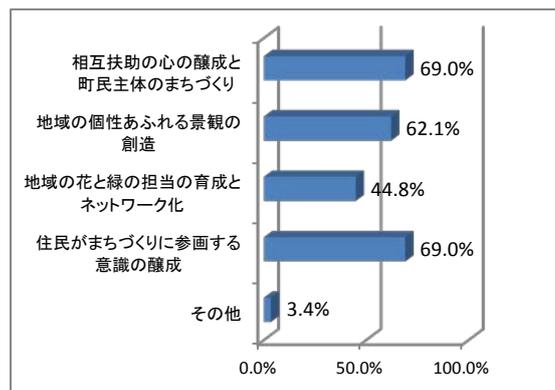
項目	回答数	構成比
花と緑に囲まれた学校の整備	19人	65.5%
花木の学習による青少年の育成	20人	69.0%
雫石の適した花木リストの作成	16人	55.2%
地域における花づくりの中心となる人材の育成	17人	58.6%
花づくりの専門家の活用	6人	20.7%
その他	1人	3.4%
計	79人	



「花木の学習による青少年の育成」と回答した割合69.0%で最も多く選ばれており、次いで、「花と緑に囲まれた学校整備」の65.5%となっている。

(3) 【基本目標 Ⅲ】花づくりをとおして“まちづくり”をすすめます

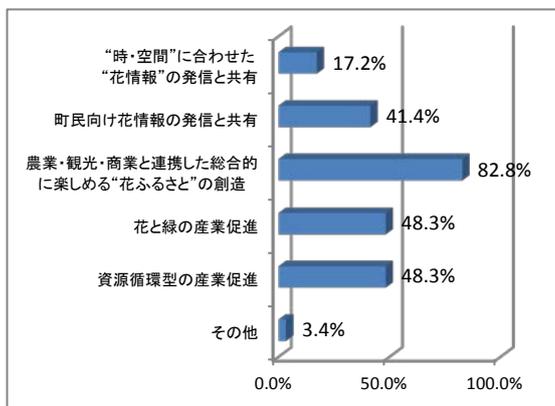
項目	回答数	構成比
相互扶助の心の醸成と町民主体のまちづくり	20人	69.0%
地域の個性あふれる景観の創造	18人	62.1%
地域の花と緑の担当の育成とネットワーク化	13人	44.8%
住民がまちづくりに参画する意識の醸成	20人	69.0%
その他	1人	3.4%
計	72人	



「相互扶助の心の醸成と町民主体のまちづくり」「住民がまちづくりに参加する意識の醸成」と回答した割合が69.0%でともに最も多く選ばれている。

(4) 【基本目標 Ⅳ】“花ふるさと”しずくいしの創造～定住・交流の拡大と産業化～をめざします

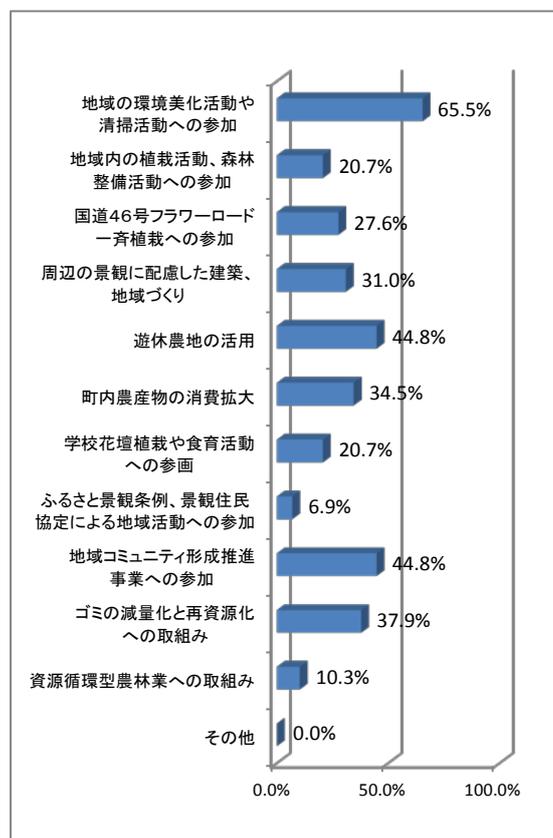
項目	回答数	構成比
“時・空間”に合わせた“花情報”の発信と共有	5人	17.2%
町民向け花情報の発信と共有	12人	41.4%
農業・観光・商業と連携した総合的に楽しめる“花ふるさと”の創造	24人	82.8%
花と緑の産業促進	14人	48.3%
資源循環型の産業促進	14人	48.3%
その他	1人	3.4%
計	70人	



「農業・観光・商業と連携した総合的に楽しめる“花ふるさと”の創造」と回答した割合が82.8%で最も多く選ばれている。

問4. 次のうち、花と緑のまちづくりを推進するうえで、住民の取り組みとして重要だと思うものはどれですか。（複数回答可）

項目	回答数	構成比
地域の環境美化活動や清掃活動への参加	19人	65.5%
地域内の植栽活動、森林整備活動への参加	6人	20.7%
国道46号フラワーロード一斉植栽への参加	8人	27.6%
周辺の景観に配慮した建築、地域づくり	9人	31.0%
遊休農地の活用	13人	44.8%
町内農産物の消費拡大	10人	34.5%
学校花壇植栽や食育活動への参画	6人	20.7%
ふるさと景観条例、景観住民協定による地域活動への参加	2人	6.9%
地域コミュニティ形成推進事業への参加	13人	44.8%
ゴミの減量化と再資源化への取組み	11人	37.9%
資源循環型農林業への取組み	3人	10.3%
その他	0人	0.0%
計	100人	



「地域の環境美化活動や清掃活動への参加」と回答した割合が65.5%で最も高く、唯一半数以上の回答者から選ばれている。

【調査テーマ】

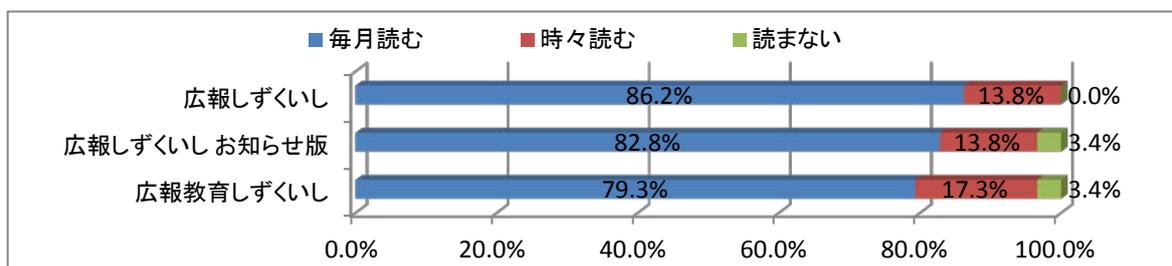
『各広報紙について』

町は現在、町民の皆様へ町の情報をお伝えするために『広報しずくいし』（第2木曜日）、『広報しずくいし お知らせ版』（第4木曜日）、『広報教育しずくいし』（第2木曜日）を毎月各1回発行し情報を発信しております。

そこで、各広報紙が町民の皆様へどのように受け止められているのかを知り、よりよい情報発信に繋げていくためモニターの皆様のお考えをお聴きするものです。

問5 各広報紙の閲読状況についてお尋ねします。

項目	広報しずくいし		広報しずくいし お知らせ版		広報 教育しずくいし	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
毎月読む	25人	86.2%	24人	82.8%	23人	79.3%
時々読む	4人	13.8%	4人	13.8%	5人	17.3%
読まない	0人	0.0%	1人	3.4%	1人	3.4%
計	29人	100.0%	29人	100.0%	29人	100.0%

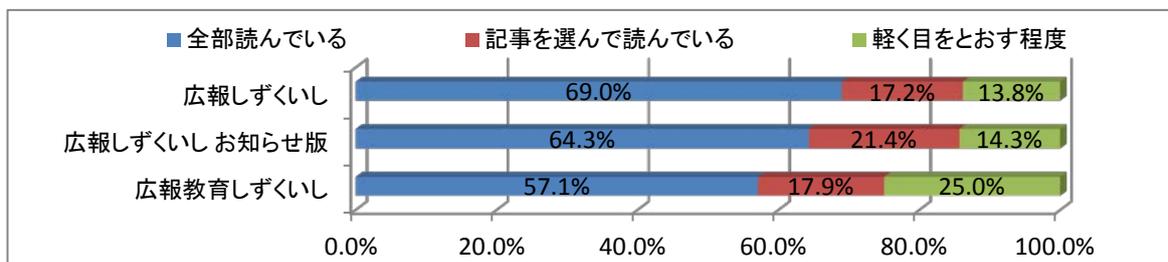


3紙とも「毎月読む」と回答した割合が約8割以上となっており、町の情報を得るための有効な手段となっていることがうかがえる。

問6 問5で「毎月読む」「時々読む」と回答した方にお尋ねします。

(1) 記事はどの程度読みますか。

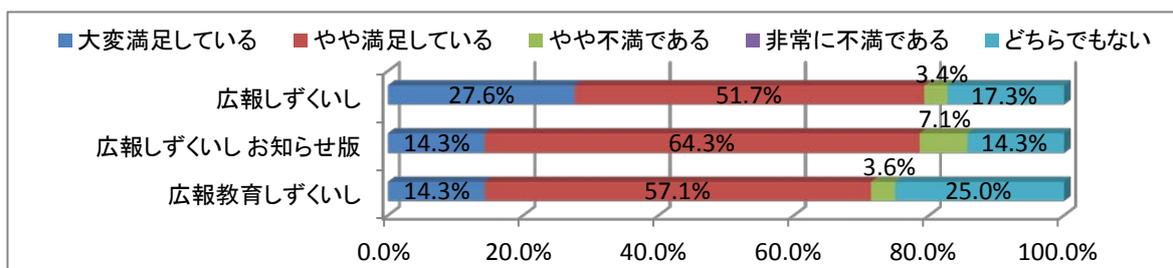
項目	広報しずくいし		広報しずくいし お知らせ版		広報 教育しずくいし	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
全部読んでいる	20人	69.0%	18人	64.3%	16人	57.1%
記事を選んで読んでいる	5人	17.2%	6人	21.4%	5人	17.9%
軽く目をとおす程度	4人	13.8%	4人	14.3%	7人	25.0%
計	29人	100.0%	28人	100.0%	28人	100.0%



3紙とも「全部読んでいる」と回答した割合が最も高く、【広報しずくいし】では約7割となっているが、【教育しずくいし】は57.1%と若干低くなっている。

(2) 広報紙の内容に満足していますか。

項目	広報しずくいし		広報しずくいし お知らせ版		広報 教育しずくいし	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
大変満足している	8人	27.6%	4人	14.3%	4人	14.3%
やや満足している	15人	51.7%	18人	64.3%	16人	57.1%
やや不満である	1人	3.4%	2人	7.1%	1人	3.6%
非常に不満である	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%
どちらでもない	5人	17.3%	4人	14.3%	7人	25.0%
計	29人	100.0%	28人	100.0%	28人	100.0%



3紙とも、回答した割合が最も高かったのが「やや満足している」で、「大変満足している」が【広報しずくいし】で27.6%となっているが、【お知らせ版】と【教育しずくいし】はともに14.3%と【広報しずくいし】に比べて低い割合となっている。

一方で、「やや不満である」がそれぞれ3.4%（1名）、7.1%（2名）、3.6%（1名）あったが、「非常に不満である」と回答した人はいなかった。

ただし、「どちらでもない」が、それぞれ17.2%、14.3%、25.0%あった。

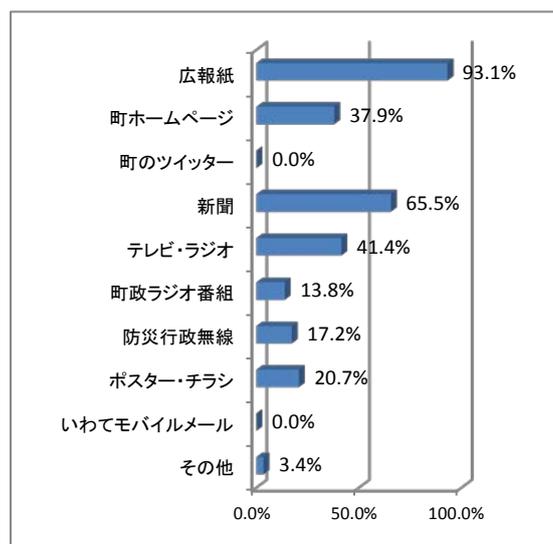
問7 問5で「読まない」と回答した方にお尋ねします。

読まない理由は何ですか。

項目	広報しずくいし		広報しずくいし お知らせ版		広報 教育しずくいし	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
必要ないから	0人		0人	0.0%	0人	0.0%
役に立たないから	0人		0人	0.0%	0人	0.0%
読む時間がないから	0人		1人	100.0%	1人	100.0%
計	0人		1人	100.0%	1人	100.0%

問8. 町は現在、広報紙のほかにホームページなど様々な媒体を活用して情報を発信しています。また、新聞やテレビなどのマスメディアを通じて町の情報が報道されるよう、町長記者会見を実施するなど、報道機関に対しても積極的に情報提供を行っています。
あなたは、町からの情報をどのような媒体から入手していますか。(複数回答可)

項目	回答数	構成比
広報紙	27人	93.1%
町のホームページ	11人	37.9%
町が発信しているツイッター	0人	0.0%
新聞	19人	65.5%
テレビ・ラジオ	12人	41.4%
町政ラジオ番組『しずくちゃん情報』	4人	13.8%
防災行政無線	5人	17.2%
ポスター・チラシ	6人	20.7%
いわてモバイルメール	0人	0.0%
その他	1人	3.4%
計	84人	



「広報紙」と回答した割合が93.1%で最も高く、29名中27名が選んでいる。次いで、「新聞」65.5%(19名)、「テレビ・ラジオ」41.4%(12名)、「町のホームページ」37.9%(11名)の順となっている。